

(その1)

地球温暖化対策結果報告書

1 地球温暖化対策事業者等の概要

(1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあつては名称及び代表者又は管理者の氏名)	株式会社世界貿易センタービルディング 代表取締役社長 宮崎親男
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区浜松町2-4-1

(2) 事業所の概要

事業所の名称	世界貿易センタービルディング			
事業所の所在地	東京都港区浜松町2-4-1			
業種等	事業の業種	分類番号	L69 L:不動産業 ▼ 不動産賃貸業・管理業 ▼	
		産業分類名	不動産賃貸業・管理業	
	事業所の種類	主たる用途	※部門分類	● 産業 ● 業務
			● 工場 ● 熱供給施設 ● 上水道・下水道施設 ● 廃棄物処理施設	
			● 事務所 ● 商業施設 ● 宿泊施設 ● 教育施設	
● 医療施設 ● 文化施設				
建物の使用形態	● その他 ()			
事業の概要	不動産の賃貸及びビル管理			
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)	(1)	テナント事業者等の名称		
	(2)	テナント事業者等の名称		
	(3)	テナント事業者等の名称		
敷地面積	16,081	m ²		
建物の延べ面積	153,841	m ²		

(3) 担当部署

計画の担当部署	連絡先	名称	施設管理部
		電話番号	03-3435-3774
		ファクシミリ番号	03-3435-6054
		電子メールアドレス	
公表の担当部署	連絡先	名称	総務部
		電話番号	03-3435-3711
		ファクシミリ番号	03-3435-6054
		電子メールアドレス	

(その2)

(4) 地球温暖化対策結果報告書の公表方法

公表期間	平成22年7月1日 ~ 平成22年12月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス: http://www.wtcblgd.co.jp/info/index.html
	<input type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所:
		所在地:
		閲覧可能時間:
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名:
		入手方法:
	<input type="checkbox"/> その他	

2 計画期間

17	年度 ~	21	年度
----	------	----	----

3 温室効果ガスの総排出量の状況

(1) 計画期間の最終年度の温室効果ガスの総排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
13,783						13,783

(2) 基準排出量及び計画期間の最終年度までの温室効果ガスの総排出量の推移 単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	14,814	15,610	15,054	14,499	14,670	13,783
基準排出量 比増減率		-5%	-2%	2%	1%	7%

4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)等

(1) 温室効果ガスの排出の量

(計画終了年度: 21 年度)

ア 計画期間の最終年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
13,783						13,783

イ 計画期間の最終年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等

(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	89.5	kg/m ² ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	2,080	MJ/m ² ・年

ウ 基準排出量及び計画期間の最終年度までの温室効果ガスの排出の量の推移 単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	14,814	15,610	15,054	14,499	14,670	13,783
基準排出量 比増減率		-5%	-2%	2%	1%	7%

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策分類ごとの措置の実施 状況(実施の有無)	基本対策	<input type="radio"/> すべて完了	<input checked="" type="radio"/> 一部完了	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし
	うち、運用対策	<input checked="" type="radio"/> すべて実施	<input type="radio"/> 一部実施	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし
	目標対策	<input type="radio"/> すべて完了	<input checked="" type="radio"/> 一部完了	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし

目標の達成状況	推計実績削減量(目標対策分)	473 t-CO ₂
	推計実績削減率(目標対策分)	3.1%
基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相当するものの実施による削減率		0.7%

(その3)

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 計画期間の最終年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計

イ 基準排出量及び計画期間の最終年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量						
基準排出量 比増減率						

(2) 温室効果ガス排出の抑制に係る措置の実施状況

排出の抑制に係る措置の実施状況	<input type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
-----------------	---

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況等に関する自己評価

(1) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況等の総括

温室効果ガスの排出の抑制に係る実施状況の総括として、第1, 2年度は排出量低下の施策を実施するも空室率の低下により排出ガスが増加する結果となった。
排出抑制措置として、高効率設備の導入やオーバーホールを実施し、空調の効率的な運用や制御に取り組んできた。
計画年度の最終として、第5年度は省エネルギー施策効果と空室率の変化により、基準排出量から7%の削減となり抑制措置の一定の成果をあげたと評価したい。

(2) 次期計画期間における取組方針

東京都環境確保条例に基づく総量削減義務の達成を目指し、ビル運用の面からの空調運転などのチューニングや照明のLED化、照明の点灯時間の再検討を進める予定である。
しかしながら、従来からの省エネルギーへの取組を行ってきた経緯から大幅なエネルギー削減は実現が困難な状況である。グリーン調達や排出権取引などの検討も並行して進めていくこととしたい。

(その4)

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標の達成状況(個表)

(1) 基本対策及び目標対策

対策No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	追加年度	計画時の削減効果の見込量(t)	達成状況		備考		
					推計実績削減量(t)	推計実績削減率(%)			
1	冷凍機のオーバーホール	基本対策(運用) ▼		27	27	0.18%			
2	BEMSの導入	目標対策 ▼		460	269	1.81%			
3	ELV機械室パッケージエアコンの更新	目標対策 ▼		7	19	0.12%			
4	冷却水ポンプのインバーター化	基本対策 ▼		15	15	0.09%			
5	基準階照明器具の器具、ランプ及びインバータ安定器への更新	目標対策 ▼		281	167	1.12%			
6	共用部誘導灯の高輝度型への更新	目標対策 ▼		6	8	0.05%			
7	階段灯の人感センサー付照明器具への更新	目標対策 ▼		5	5	0.03%			
8	エスカレーター電動機の高効率型への更新	目標対策 ▼		6	6	0.03%			
9	室内温度設定の変更	基本対策(運用) ▼		27	27	0.18%			
10	外気取入量の制限	基本対策(運用) ▼		8	8	0.05%			
		▼							
		▼							
		▼							
		▼							
		▼							
合計					550	3.7%	計画削減量(t)及び計画削減率(%)	841	5.6%
合計(うち目標対策分)					473	3.1%	目標削減量(t)及び目標削減率(%)	765	5.1%

(その5)

(2) 再生可能エネルギーの導入に係る措置

ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

省エネルギーに対する先進的な活動の一環として、無尽蔵な自然エネルギーである太陽光を利用した太陽光発電設備を導入する。(導入済み)

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績
(事業所内で設備導入を行うものに限る。)

再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
太陽光発電	kWh	49,915		平成13年度導入済み
	kWh			
	kWh			
計	kWh	49,915		

再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	GJ			
	GJ			
	GJ			
計	GJ			

8 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置

(1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組概要	
テナント事業者等への還元のための措置	テナントの照明やコンセントなどの取引メータによる従量制のため、省エネルギーの取組は使用料金に反映される。	
廃棄物の削減	ビル内各種工事での産業廃棄物の削減の指示を実践している。	削減予定量 t 実績 t
グリーン調達	実施検討中。	
物流の効率化	該当なし。	
その他、社員の通勤における削減対策等	公共交通機関にて通勤。	

(その6)

9 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進捗状況及び目標の達成状況等(個表)

(1) 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策 No	対策の名称	計画			達成状況		備考
		対策導入率等		削減効果 の見込量 (t)	導入率 等	対策完了に よる削減効 果の量(t)	
		現状	目標				

(2) 自動車等に係るその他の事項

--

(その7)

10 事業所外で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

事項		(達成状況)				
都内で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m ²
	その他					
都外で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m ²
	その他					
上記以外で、他の事業者、消費者等の温室効果ガスの排出の抑制に寄与する取組等						